

「2021年度 事業計画に基づく春日井・多治見エリアの取り組み」

2022年1月 管理者勉強会

取り組み（1）特別重点目標Ⅰ－1－① 虐待・拘束などの不適切ケアをなくす

介護部門 「more スマイルプロジェクト」

取り組み事業所名：特養春日井・老健春日井・第2春日井特養・特養浅山・特養多治見

具体的な取り組み方法・進捗状況：お互いの施設に見学に出向き、3大介護（食事・入浴・排泄）を中心に利用者様に対する声掛けを見学する。見学後は、more スマイル報告書で声掛けチェック表、良かったこと、気になったこと、提案したいことをまとめる。提案を受けた施設は、more スマイル取り組み計画書で、具体的な取り組み、スケジュール、評価、効果をまとめる。

確認できた効果、期待される効果：毎日繰り返される業務の中で、改めて声掛けの重要性を感じる機会となった。明るい挨拶、礼儀正しい言葉遣い、興味を引き出すお声掛けの工夫により、食事・入浴・排泄の時間がもっと楽しい時間になることを気づくことができ、サービスの質の向上につながった。

取り組み（2）創意工夫目標Ⅰ－2－② 認知症利用者の尊厳を考えたケア

施設ケアマネ部門 「旅のことはカードの活用を学ぶ」

取り組み事業所名：特養春日井・老健春日井・第2春日井特養・特養多治見

具体的な取り組み方法・進捗状況：人としての尊厳が守られ、笑顔が溢れる環境作りを構築するために「旅のことは」カードの活用方法を学ぶ研修会を開催した。研修会実施後、研修に参加し参考になったこと、研修を受けて職場にて実施したいことをまとめ、新人職員研修や、各施設のリーダー会議等でカードの活用に取り組み、コミュニケーションの重要性を学んだ。

確認できた効果：旅のことはカードがあることによって、想いを共有しやすくなり、自分自身のこと、相手のことを知るためのきっかけになることを感じた。利用者様の声「ことは」に丁寧に耳を傾け、その感情に寄り添うことのできるサービスの提供を目指していきたいという意欲が高まった。

取り組み（3）特別重点目標Ⅰ－1－② 重大事故の防止を徹底する

通所部門「ドライブレコーダーを活用した勉強会で安全運転の意識を高める」

取り組み事業所名：リゾート春日井・DS 多治見・DS 春日井・小規模浅山・DC 春日井

具体的な取り組み方法・進捗状況：事業所・エリア（法人）内で発生した車両事故映像を活用し、事故発生のシミュレーションを行い、事故発生原因・回避策を検討し、危険予測力、安全運転の意識を高める。

職員により事故防止に対する知識や意識に差があるため、継続して安全運転の取り組みを行った。

確認できた効果：知っている地域で発生した事故の検証が映像ででき、安全への意識が高まり車両事故防止に繋がっている。狭い道や夕方見えにくい場所の周知が映像ででき注意喚起を行えた。

運転時のマナー（気配り）が車両事故防止にも大きく影響することが学べた。乗車中の利用者様への声掛けなど接遇についても振り返ることができた。